合す	五む	押は	五しゅ				中で					
乙 -		上る	工方		乙こ		工	五み				-1-1-
老り	六か	中を	五		老い	#尺 め	大き	工む				蘇州
上 -	五、「		中の	中み	<u></u>		上〈			合	中	夜曲
中な	中 -				合の	工の	中は	五. ね		四		
<u> </u>	工や							中に		上	六	
上〈	上な			工	乙方	大  ふ			上き	中		
	中ぎ		上は	五ず	老	中な				工	五	
	老が		老な		老上た	大  う				五	工	
		中お	上ち	工の		中 -		上だ	中み	六		
			中る			老た		老か		工	五	本 調 子
	乙す	工し		六そ			中ゆ	上れ	六が		中	1/2

鐘涙君髮 惜水夢君 がぐがに しののが 鳴む手飾 む蘇船み りよ折ろ か州唄胸 まなりか 柳のに すし が 鳥 お接 花の抱 寒ぼ桃吻 す散唄か する 山ろのし れ 寺の花よ り春 T 泣を 月か 聞 < は 消こ明花 えよ日を ていのう く映行か れし方べ るたはて な ふ知流 いたられ

> つりねる まのど水

で姿もの

も